

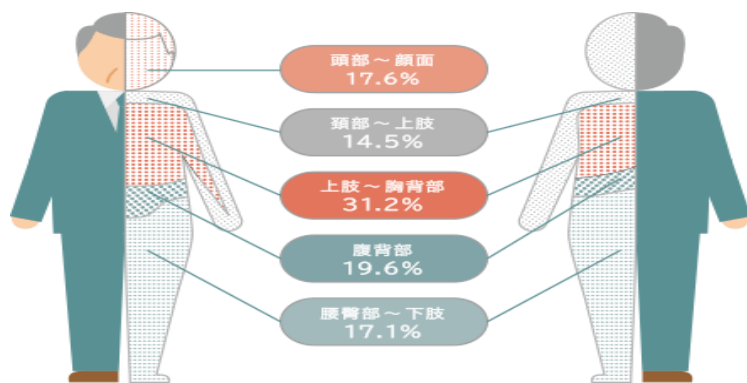
元気な生活のために

帯状疱疹ワクチン を接種しましょう！



？帯状疱疹とは？

- 元々体内にいる水疱瘡のウイルスが起こす病気で、加齢やストレスにより、**80歳までに3人に1人は帯状疱疹になると言われています**
- 発症部位は全身どこになるかわかりませんが、顔面や耳に発症すると一生癍痕が残ったり難聴になることもあります。



上：顔面 下：眼球



上：脇腹



下：背中治療後

この皮膚症状には痛みを伴い、皮膚表面が治癒しても10～50%の人が、その後、帯状疱疹後神経痛になり、長い人だと1年ずっと痛みが続きます。

鎮痛薬もありますが、さほど効果はなく「眠れない」

「服を着れない」などの日常生活に支障をきたします

*成人用ワクチンの難しさ

下記に主な国内の成人用ワクチンの有効性の比較を示します。

有効性の高い成人用ワクチンの製造がいかに難しく、同じ帯状疱疹ワクチンと比べてもシングリックスが有効性が高いワクチンであることがわかるかと思えます。

予防病名	肺炎	インフルエンザ	帯状疱疹	帯状疱疹
ワクチン名	肺炎球菌ワクチン(2種類)	インフルエンザワクチン	生ワクチン	シングリックス
予防効果	2種類打って入院予防63%	年の流行によるが65歳以上で40%、死亡を80%予防	5年発症抑制50%、80歳以上で18%	3年発症抑制97.5%、80歳以上90%
予防期間	5年ごとに接種	毎年接種	5年から8年程度	まだ世界で効果判定中だが、およそ10~20年

健康は代えがたいものです。価格が高いワクチンですが、数日の注射の痛みで、帯状疱疹後神経痛も防ぐことができれば医学的にも、また神経痛治療にかかる費用を考えるとシングリックスを接種することは総合的に利益になると言えます。

ご検討の際には当院スタッフにお声がけ下さい。

帯状疱疹の心配のない日々を送りましょう！